



えんだより6月号(2022)



コロナ感染にてクラス休園しておりました“ちゅーりっぷ組”の子ども達も、お陰様で感染者一人だけで治まりました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。この二年半、コロナ禍においても数名の感染者しか出なかった双葉ですが、これも保護者の皆様の高い意識レベルが、子ども達の感染を防いで頂いたことと感謝申し上げます。

国のコロナに対する見解も変わって、マスク着用等の対応も少しずつですが、緩和に向かっているようです。マスク着用の弊害やデメリットなども検証され始めました。又、職員は屋外での活動でマスクを外したり、小さな子ども達とのかかわりの中でもマスクを外すこともあります。私共職員はもうしばらく、朝の抗原検査や、PCR検査は今まで通り行っていくつもりです。日増しに暑くなるこの頃ですが、保護者の皆様も体調管理を十分に行い過ごして下さい。さあ～！来月はいよいよ三年ぶりの保育参観が待っています。子ども達の保育園での様子や成長した子ども達の姿をたっぷりとお楽しみ下さい。

今月の行事



- 6月4日(土) 保育参観(3歳児年少)
- 6月11日(土) 保育参観(4歳児年中)
- 6月18日(土) 保育参観(花見が丘)
- 6月25日(土) 保育参観(5歳児年長)
- * 詳細は後日お知らせ致します。
- 6月15日(水) 避難訓練
- 6月23日(木) 誕生会
- 6月29日(水) 身体測定



新体制(本園)のお迎え

本園には未満児さんがいないため、子ども達は迎え時間には、園庭で遊んでいることが多くなっています。職員も安全に子ども達を保護者の皆様にお渡しする方法を模索しておりました。保護者の方々にもご心配やら、戸惑いをお掛け致しました。やっと落ち着き、皆様に安全に子ども達をお渡りできるようになりました。

子どもさんのクラスから入り、職員に『お迎えにきました！』とお伝え頂き、一緒に駐車場に行かれて、安全に留意して降園して下さい。宜しくお願い致します。

『先生！連れて帰ります・・・！』
『今日もしっかりとわんぱくしていましたよ・・・』
『さようなら・・・また！あした・・・』

今まで元気だったのに・・・！

『先生！ どうも〇〇ちゃんの様子が変わります・・・お熱はありませんが、お食事もだめです！』と会議中に連絡が入りました。なんだか変な胸騒ぎがして、『すぐにお母さまに知らせ、園医に連れて行ってください。』園医がしばらく様子を診て下さったのですが、救急車で医療センターに運ぶこととなりました。私も会議を抜け出し、病院に向かいました。ドクターとの話で、『よく気が付かれましたね。ほっておくと大変だったでしょう』と言われ、何が何だかわからず、今までの〇〇ちゃんの様子を必死で話してありましたところ、お母さまが病院に駆けつけて下さり、無事引き渡すことができました。そのあとお母さまと連絡をとりますと、「元気になりました。本当にご心配をお掛け致しました！二日程入院して、詳しく検査をすることとなりました。先生達がいつもはしっかりとお食事を摂ることのできる子と言ってくさったので、病院食も多めに食べてくれています。」と私共に心配をかけないよう、冗談でねぎらって下さいました。

子ども達の様子(熱の有無・食欲・湿疹・嘔吐・下痢等)は担任だけではなく数名の職員で何度も何度も確認しておりますが、保育施設は医療機関でもなく、職員はドクターでもなく、判断や病名を決める事はできません。ただいつもと違う子ども達の様子は、必ず保護者の皆様にお知らせ致します。その後はかかりつけのドクターに診て頂き、慎重に子ども達の様子を観て過ごして下さい。数日後〇〇ちゃんが登園してきました。『もう～！心配したよ！』『あんなに元気な〇〇ちゃんなのに・・・』。

当の本人は、『先生たち何で心配するのかな～？』って涼しい顔で過ごしていました。今日も元気にモリモリ食べて、園庭を走り回っています。

本当に良かった・・・！！